

< 別紙 1 >



# Netcommunity VG210 フィルタ設定マニュアル

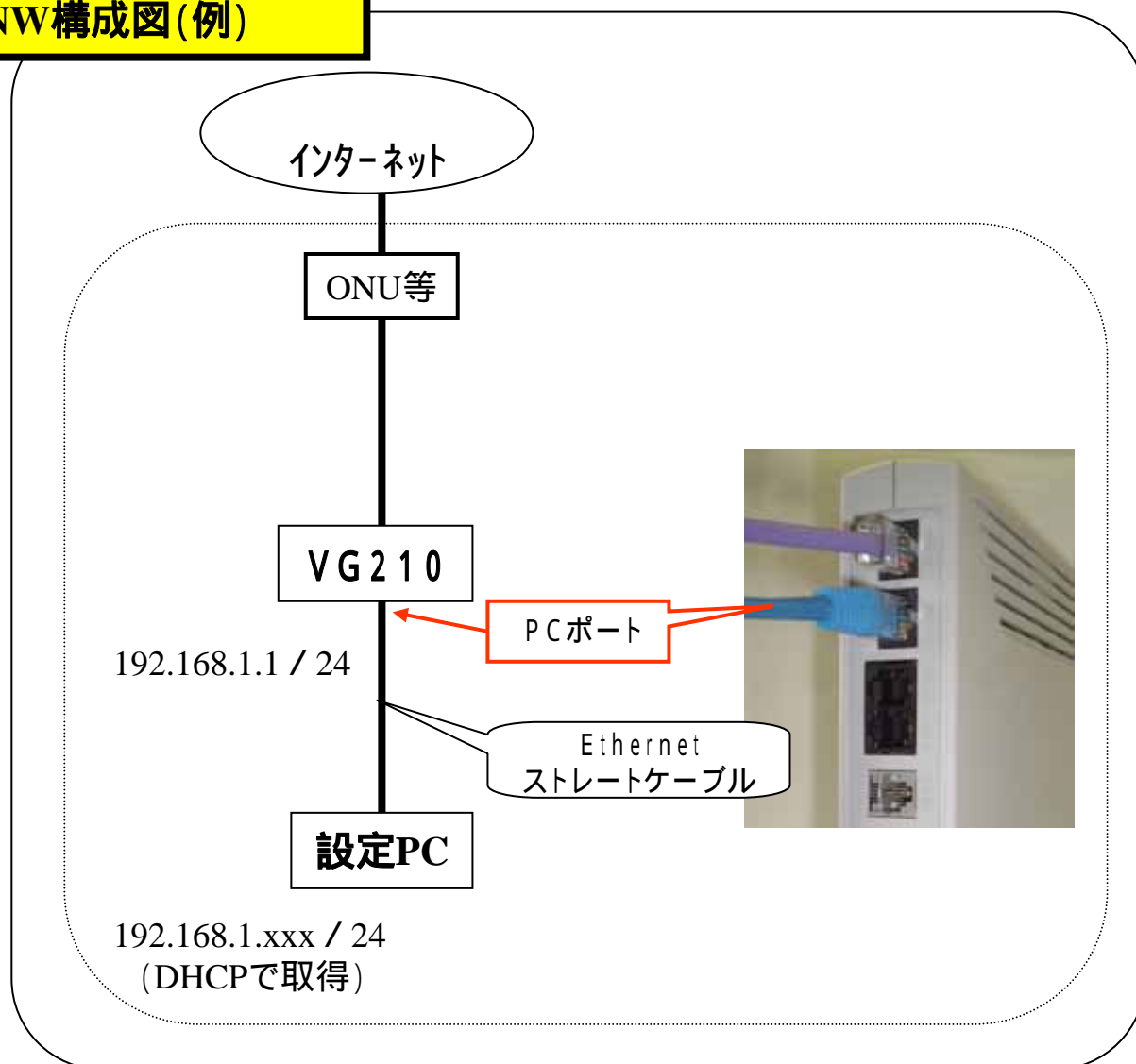


接続構成図	.....2
PCのDHCPクライアント設定	.....3
フィルタ設定	.....10

ご準備頂くもの: パソコン1台、Ethernetストレートケーブル1本

VG210のPCポートにPC接続を行います。

NW構成図(例)



## PCのDHCPクライアント設定

既にPCがDHCPクライアント設定されている場合は、フィルタ設定(P10)へ進んでください。

WindowsXPを例にVG210の設定を行うためにPCの環境設定を行います。  
(InternetExplorer5.5サービスパック2以上がインストールされていること)

### 【TCP/IPの設定】

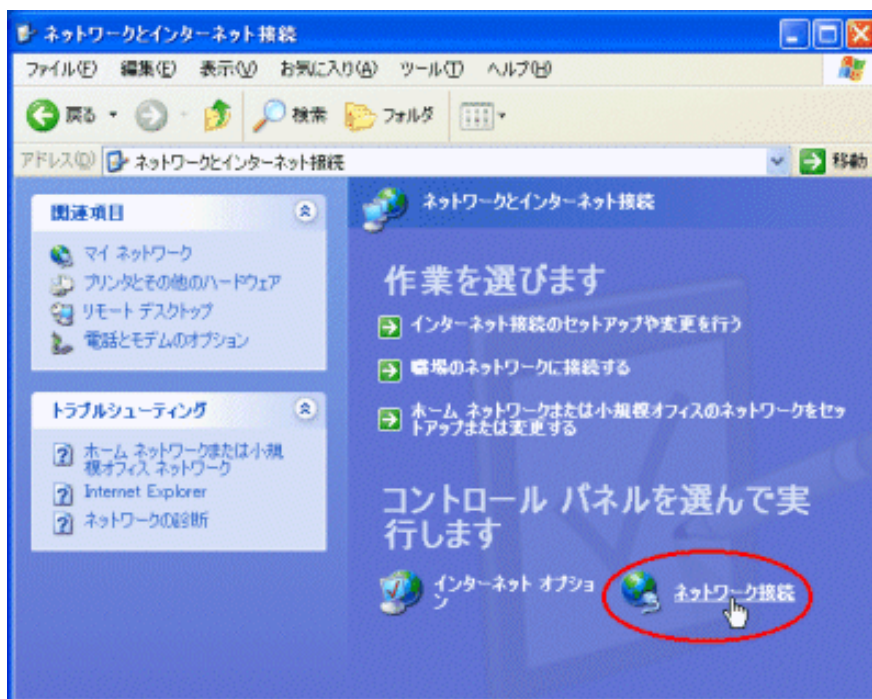
画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、  
「コントロールパネル」を選択します。



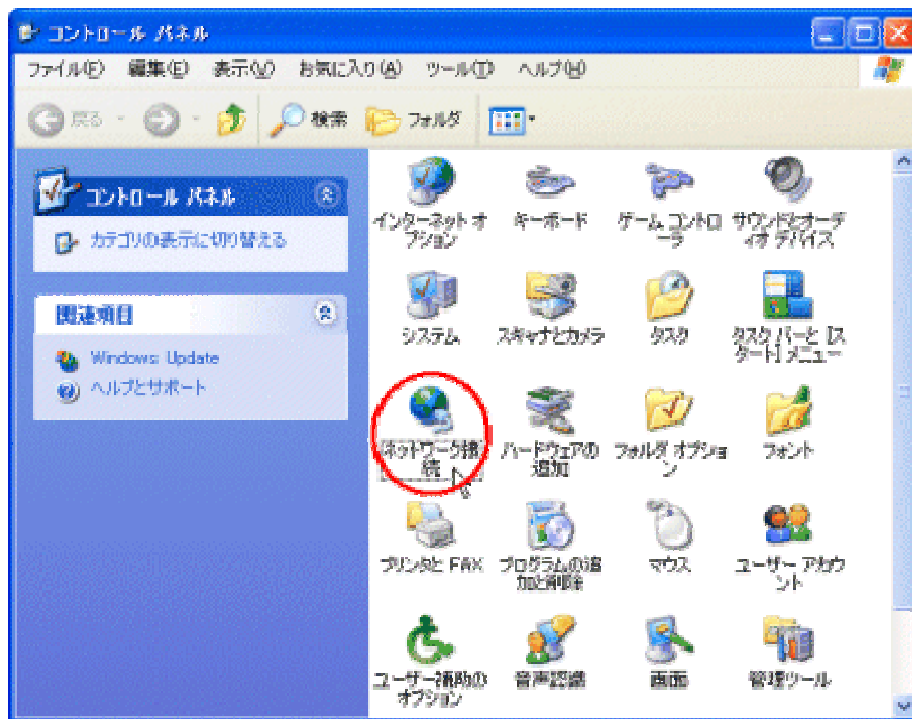
「ネットワークとインターネット接続」アイコンをクリックします。



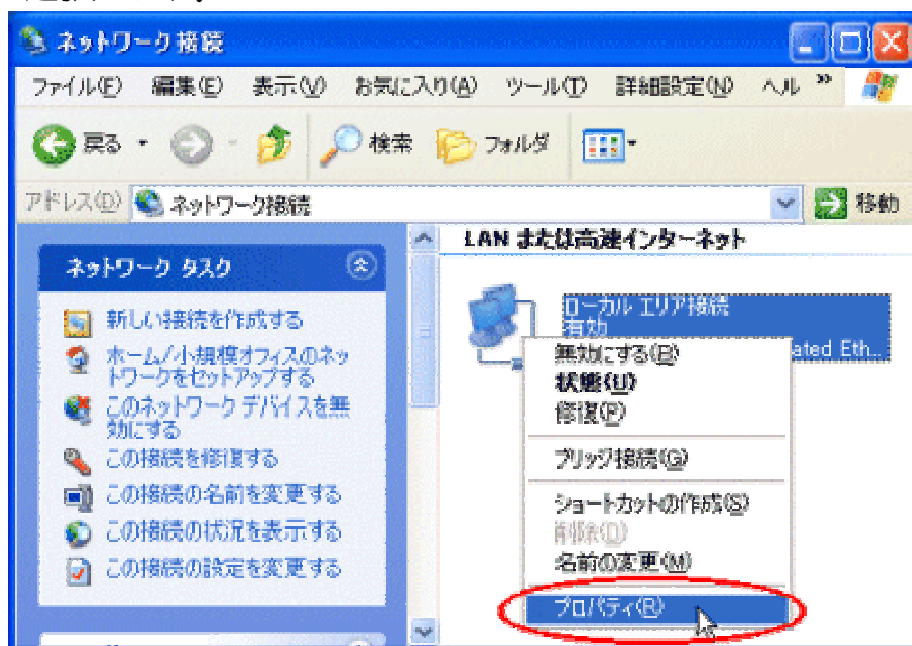
「ネットワーク接続」アイコンをクリックします。



「ネットワーク接続」アイコンをダブルクリックします。

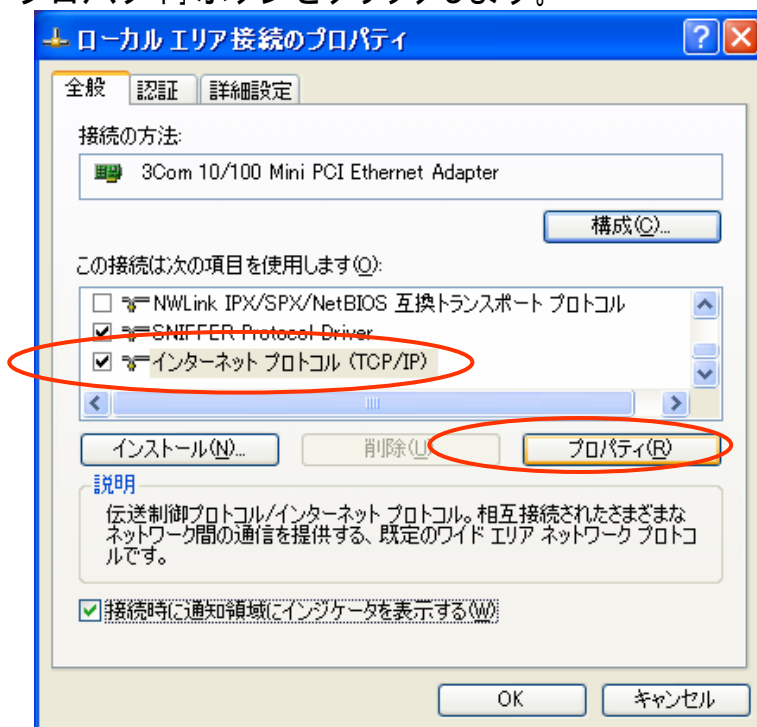


「ローカルエリア接続」アイコンがあることを確認し、  
「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、「プロパティ」  
を選択します。

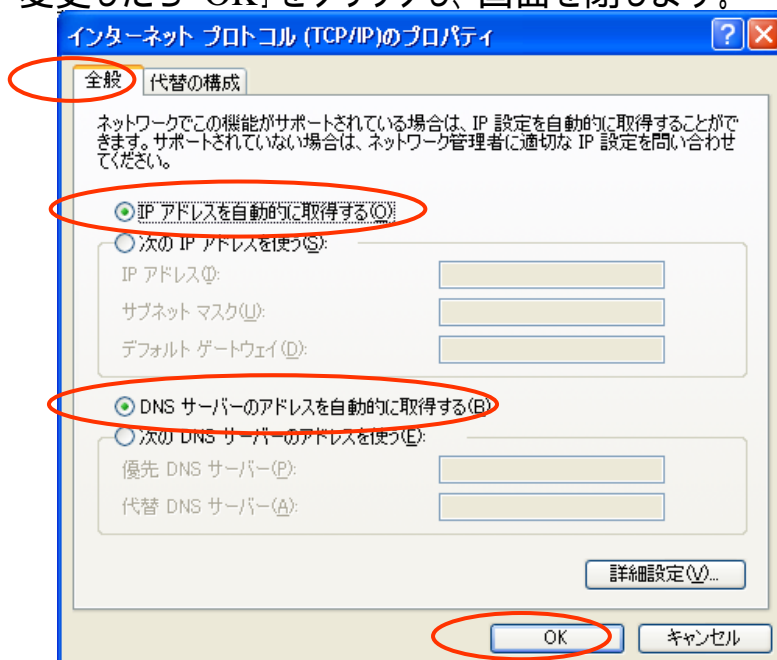


# Netcommunity VG210

「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



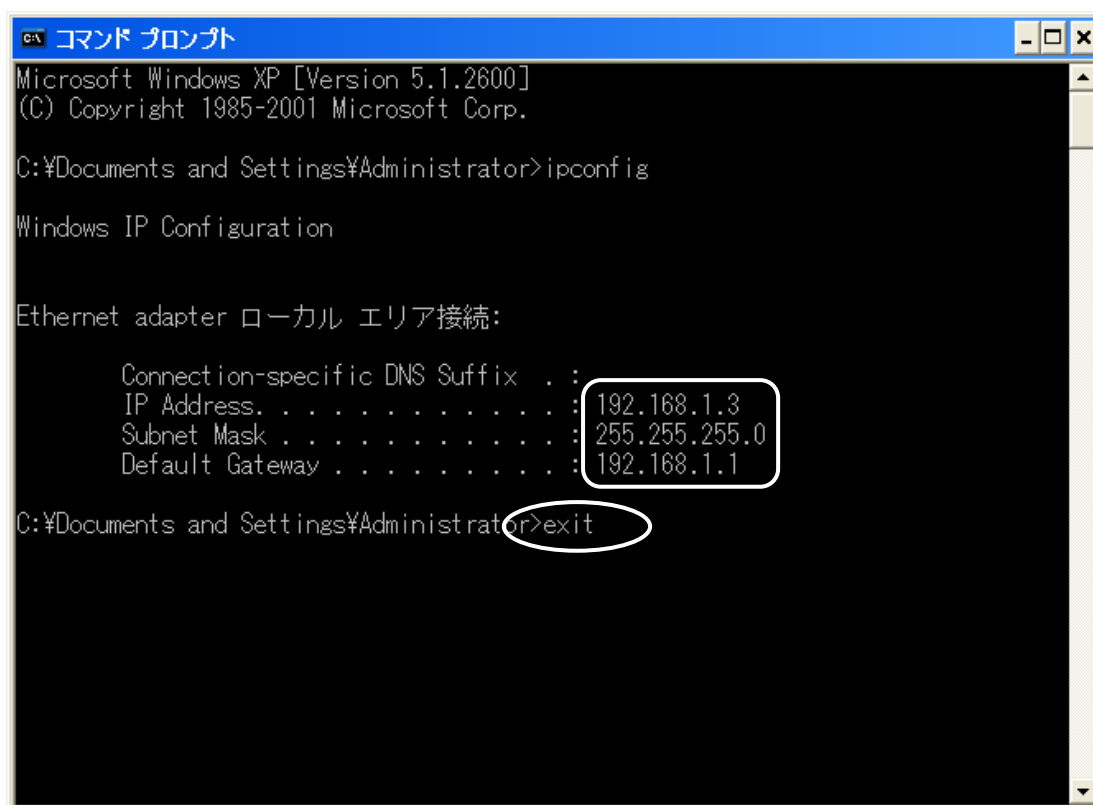
「全般」タブをクリックし、「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をクリックします。変更したら「OK」をクリックし、画面を閉じます。



IPアドレスが取得されたか確認するためには、画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、「スタート」「すべてのプログラム」「アクセサリ」「コマンドプロンプト」を選択。

コマンドプロンプトが立ち上がったら、「ipconfig」を投入し、取得したIPアドレスの確認が行えます。

IPアドレスの確認が終了したら「exit」を投入し、リターンキーを押下。



```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\Administrator>ipconfig

Windows IP Configuration

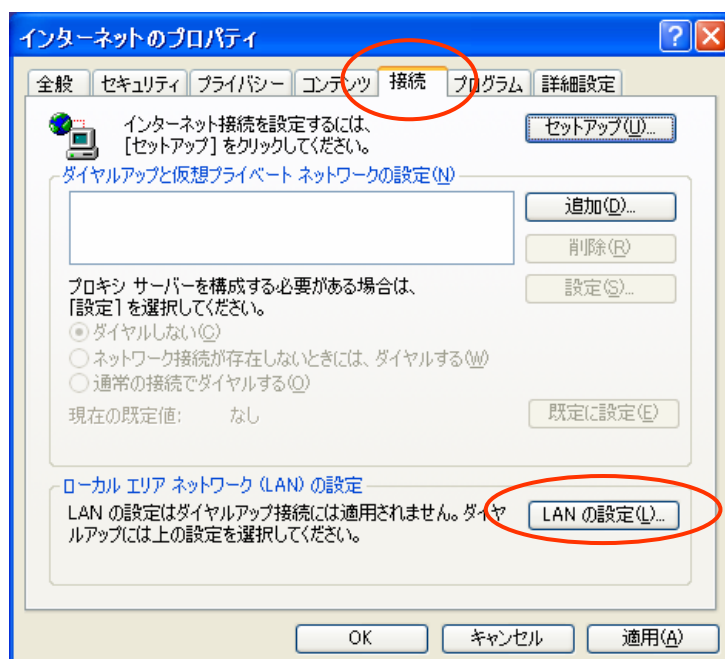
Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.1.3
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

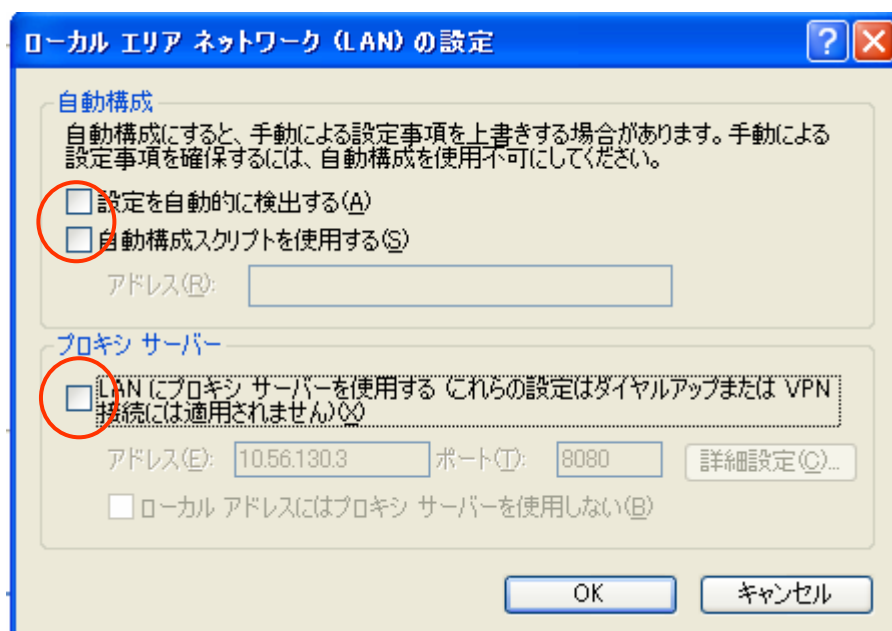
C:\Documents and Settings\Administrator>exit
```



インターネットエクスプローラーを起動します。  
 インターネットエクスプローラーのメニューバーの「ツール」  
 「インターネットオプション」を選択し、「接続」タブをクリックします。  
 接続タブの「LANの設定」をクリックします。



「設定を自動的に検出する」、「自動構成スクリプトを使用する」、  
 「プロキシ サーバーを使用する」のチェックを外します。



## フィルタ設定方法

## 【VG210へのログイン】

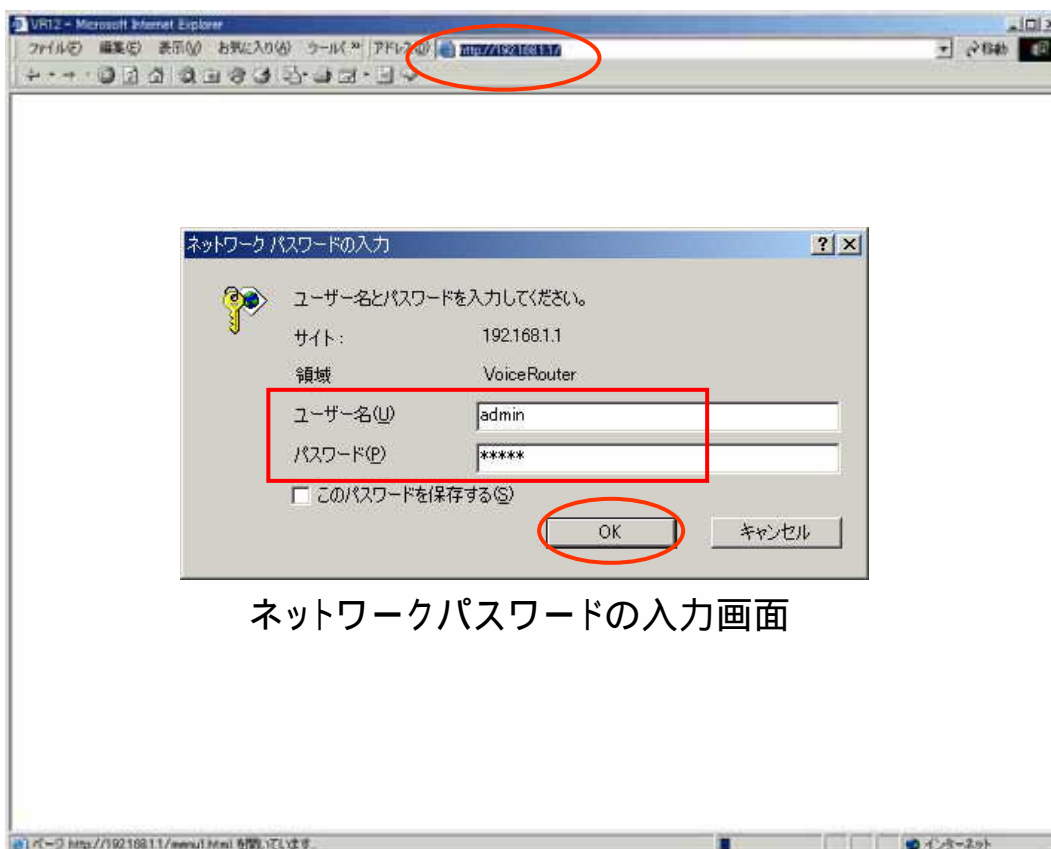
インターネットエクスプローラを起動し「アドレス」バーに「VG210」のデフォルトアドレスを入力します。  
(VG210のデフォルトアドレスは{192.168.1.1}です。)

「ネットワークパスワードの入力」のウィンドウでユーザ名とパスワードを入力し{OK}を押します。

ユーザ名 : admin

パスワード : admin

上記パラメータでログインできない場合は、ご購入先の販売会社にお問合せ下さい。



左のメニューの「カスタム設定」をクリックし、「IPフィルタ設定」をクリックします。  
以下のパケットフィルタ規則を追加します。(TCP及びUDP2個のフィルタ設定を追加)

設定項目	(1)TCP	(2)UDP
方針	破棄	破棄
プロトコル種別	TCP	UDP
入力インタフェース	WAN	WAN
出力インタフェース	全て	全て
送信元アドレス/ネットマスク	全て	全て
送信先アドレス/ネットマスク	全て	全て
送信先ポート番号	指定[53~53]	指定[53~53]

	POLICY	PRO	IN	SOURCE/MASK	->	OUT	DESTINATION/MASK	:PORT
1.	DROP	TCP	WAN	ANYWHERE	->	ANY	ANYWHERE:53-53	
2.	DROP	UDP	WAN	ANYWHERE	->	ANY	ANYWHERE:53-53	

上図のとおりTCP及びUDP2個のフィルタ規則が追加されたら、「確認」をクリックします。

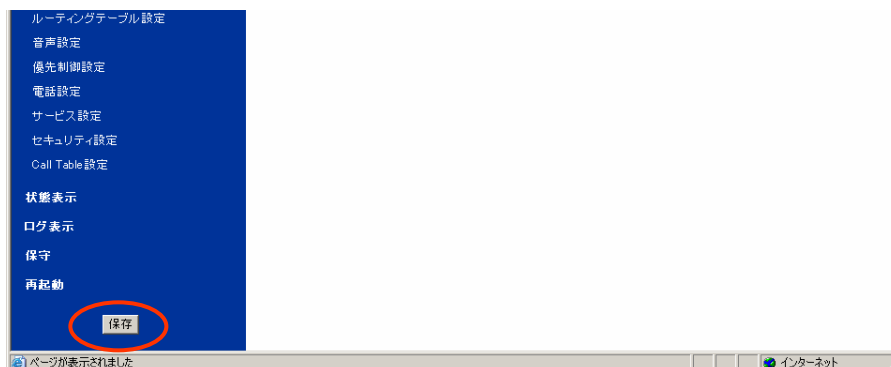
注意:UDP 53番ポートを閉じるフィルタ設定のボタン画面表示です。

注意:本画面は、設定後の画面表示です。

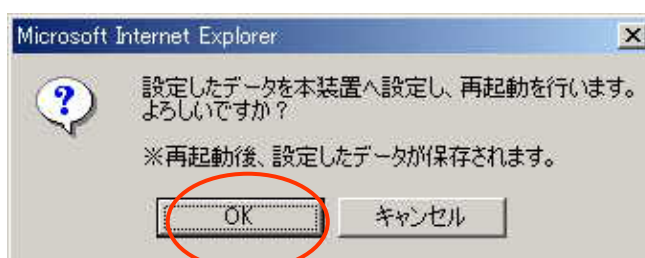
「確認」をクリック後、{送信}が現われたら{送信}をクリックします。

## 【保存、再起動】

設定が終了したらメニュー左下の〔保存〕をクリックします。



再起動のウィンドウが現われるので〔OK〕をクリックします。  
下記の「再起動中」の画面に変わります。



再起動のウィンドウが現われるので〔OK〕をクリックします。  
下記の「再起動中」の画面に変わります。

以上で設定終了です。